

○ 秋田県条件付き一般競争入札公告

次のとおり条件付き一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の６の規定により公告する。

令和８年２月１０日

秋田県秋田地域振興局長 小林 栄幸

１ 入札に付する事項

- (１) 委 託 名 自家用電気工作物保安管理業務委託
- (２) 委 託 場 所 秋田地域振興局福祉環境部
潟上市昭和乱橋字古開１７２番地１
- (３) 委 託 期 間 令和８年４月１日から令和９年３月３１日まで
- (４) 委 託 概 要 電気事業法及び関連法規に基づく保安管理業務
- (５) 長期継続契約 当該入札の落札者との間で締結する契約は、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２３４条の３及び長期継続契約を締結することができる契約を定める条例（平成１８年秋田県条例第９号）に基づく長期継続契約であるため、秋田県は当該契約を締結した日に属する年度の翌年度の歳入歳出予算において、当該契約に係る金額について減額又は削除があった場合には、この契約を解除又は変更することがある。この場合において契約の相手方は、契約の解除又は変更により生じた損害の賠償を秋田県に対し請求することができない。

２ 入札参加資格

入札に参加する資格を有する者は、次のすべての要件を満たしている者とする。

- (１) 地方自治法施行令第１６７条の４の規定に該当しない者であること。
- (２) 秋田県暴力団排除条例（平成２３年秋田県条例第２９号）第６条に規定する暴力団員又は暴力団と密接な関係を有する者に該当しないこと。
- (３) 会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく民事再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定を受けた者を除く。）でないこと。
- (４) 秋田県税に滞納がない者であること及び社会保険に加入し、かつ社会保険料に滞納がない者（適用除外事業所を除く。）であること。
- (５) 公告日現在、庁舎等の維持管理業務についての一般競争入札及び指名競争入札に参加するものに必要な資格（平成２２年６月１日秋田県告示）第５条に規定する庁舎維持管理者登録名簿に登載されていること。
 - ① 希望する業務として「自家用電気工作物保安管理」に登録していること。
 - ② 契約履行が可能な地域として「秋田地域振興局管内」に登録していること。
- (６) 秋田県内に本店又は営業所を有していること。
- (７) 本委託を遂行するため、秋田県内在住の有資格者（経済産業省告示第２４９号（平成１５年７月１日）第１条の規定に適合する者）がおり、委託業務員として配置できること。

３ 入札参加資格確認申請書等の提出

- (１) 入札に参加しようとする者は、入札参加資格確認申請書等の書類を次により提出しなければならない。
 - ① 提出書類等
 - ア 競争入札参加資格確認申請書（様式第１号）
 - イ 誓約書（様式第２号）
 - ウ 商業登記の現在事項証明書の写し又は履歴事項全部証明書の写し（個人にあっては住民票の写し）

エ 入札参加資格で定められた配置予定技術者の資格証の写し、雇用関係を確認できる書類（雇用保険被保険者資格取得確認通知書（事業主通知用））等の写し

② 提出期間

令和８年２月１０日（火）から令和８年２月２７日（金）まで。ただし、秋田県の休日を定める条例（平成元年秋田県条例第２９号）第１条第１項に規定する県の休日（以下「休日」という。）を除く。

③ 提出時間

午前９時から午後５時まで

④ 提出場所

秋田県秋田地域振興局 総務企画部 総務経理課

⑤ 提出部数

１部

⑥ 入札参加資格確認申請書の配布

本公告と同時に秋田県公式Ｗｅｂサイト「美の国あきたネット」に公告日より掲載し配布するものとする。

（２） 入札参加資格の確認は、開札後に、原則として、落札者とするための確認を行う必要がある入札参加者（以下「落札候補者」という。）について行い、その他の者については、確認は行わないものとする。

（３） 入札参加資格確認申請書を提出した者は、落札者が決定されるまでの間において入札参加資格を有しないこととなったときは、開札前にあっては入札辞退届を、開札後にあってはその旨を記載した届出書を速やかに提出しなければならない。

４ 設計図書等の交付

本委託に係る仕様書、契約書（案）、金額を記載しない内訳書（以下「設計図書等」という。）については、令和８年２月１０日（火）から令和８年２月２７日（金）までの期間、秋田県公式Ｗｅｂサイト「美の国あきたネット」に掲載する。

５ 設計図書等に対する質問及び回答

（１） 設計図書等に対する質問は、令和８年２月２０日（金）までに秋田地域振興局長に書面により行わなければならない。

（２） 上記質問に対する回答は、令和８年２月２６日（木）までに秋田県公式Ｗｅｂサイト「美の国あきたネット」に掲載する。

６ 入札保証金

免除する。

７ 入札書等の提出等

（１） 提出方法

３により入札参加資格確認申請書を提出した者は、７（２）で定める入札執行の日時及び場所に入札書を持参し提出するとともに、開札に立ち会わなければならない。

（２） 入札執行の日時及び場所

令和８年３月２日（月）午前１０時３０分

秋田県秋田地方総合庁舎 ６階 総６０４会議室

（３） 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する金額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

（４） その他

① 入札執行回数は、２回までとする。

- ② 入札参加者が1者であった場合であっても、入札を執行するものとする。

8 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち入札価格が最も低い者を落札候補者とする。この場合において、該当する者が2者以上であるときは、くじの方法により順位を決定し、最上位者を落札候補者とする。
- (2) (1)の落札候補者について入札参加資格の確認を行い、資格を有することが確認された場合は、当該落札候補者を落札者とする。ただし、落札候補者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められる場合は落札者として決定しない。
- (3) (2)によって落札者が決定しなかった場合は、予定価格の制限の範囲内で入札した者のうち、入札価格が当該落札候補者の次に低い者（該当する者が2者以上である場合は(1)後段の方法により最上位者を決定する。ただし、当該落札候補者がくじにより決定された者である場合は当該くじの次順位者とする。）を落札候補者とし、(2)の確認等を行うものとする。
- (4) 落札者が決定するまで、上記方法を順次繰り返すものとする。
- (5) 7(4)①で定める入札執行回数を行ってもなお、落札候補者のない場合は入札手続きをやり直すか、最終の入札において有効な入札を行った者のうち、入札価格の低い者を対象者として、随意契約の交渉を行うことがある。
- (6) 契約担当者は、(2)において落札候補者が入札参加資格を有しないことと決定したときは、当該落札候補者に対し、資格なしと決定された理由を付した資格確認結果通知書を速やかに通知する。
- (7) (6)の通知を受けた者は、当該通知の日の翌日から起算して休日を除く2日以内に、秋田地域振興局長に対して書面により資格なしと決定された理由についての説明を請求することができる。
- (8) 落札者となった者は、秋田県税及び社会保険料に滞納がないことを証する書面を速やかに提出しなければならない。（適用除外事業所を除く。）

9 契約保証金

- (1) 落札者は、契約書の提出と同時に契約金額の10分の1以上の金額を保証する次に掲げる契約の保証のいずれかを付さなければならない。
 - ① 契約保証金の納付
 - ② 契約保証金に代わる担保となる有価証券の提供
 - ③ 銀行又は保証事業会社の保証
- (2) 落札者は、契約締結までに次のいずれかの書類を提出し、契約保証金の全部又は一部の免除を申し出ることができる。この場合において免除が認められたときは、その契約保証金の納付を要しない。
 - ① 秋田地域振興局長を被保険者とする履行保証保険契約書
 - ② 過去2年間の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする2件以上の業務委託契約書の写し及びその履行を確認できる書類の写し

10 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) 入札参加資格がないことが確認された者のした入札
- (2) 開札日から落札決定の日までの間において、2に掲げる要件を満たさないこととなったことが確認された者のした入札
- (3) 同一の入札について2以上の入札をした者の入札
- (4) 同一の入札について2人以上の入札者の代理人となった者の入札
- (5) 談合その他の不正の行為によって行われたと認められる入札
- (6) 入札書の記載事項が脱落、若しくは不明瞭で判読できない、又は首標金額を訂正した入札
- (7) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (8) 記名押印を欠く入札

- (9) 入札書を提出した者のうち開札に立ち会わなかった者のした入札
- (10) 上記に定めるもののほか、指示した条件に違反すると認められる入札

11 その他

- (1) 入札に関する説明会及び現場説明会は実施しない。
- (2) 入札参加資格に関するヒアリングは実施しない。ただし、必要と認めた場合は説明を求めることがある。
- (3) 提出された入札参加資格確認申請書等は返却しない。なお、入札参加資格確認申請書等を無断で公表又は使用することはしない。
- (4) 入札参加資格確認申請書等の作成に要する費用は、提出者の負担とする。
- (5) 委託期間は事情により変更することがある。
- (6) 入札参加者は、入札公告及び設計図書等を熟知し、入札にあたっての留意事項を遵守しなければならない。
- (7) 落札決定から契約締結までの間において、落札者が2に掲げる要件を満たさないこととなった場合は、契約担当者は、当該落札者と契約を締結しないことができる。
- (8) 本公告に定めのない事項については、地方自治法、地方自治法施行令、秋田県財務規則等の定めるところによる。

12 問い合わせ先

課 所 名	秋田県秋田地域振興局 総務企画部 総務経理課 総務経理チーム
住 所	秋田県秋田市山王四丁目1番2号
電話番号	018-860-3312